

令和7年度（2025年度） 春季入学

大学院アドミニストレーション研究科 学生募集要項

（博士前期課程）

一 般 選 抜
（ 国 際 協 力 枠 ）

社 会 人 特 別 選 抜
（ 国 際 協 力 枠 ）

* 国際協力枠を除く「一般選抜」及び「社会人特別選抜」については別冊をご覧ください。

- ・ 出願は、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出する一連の手続となります。）に限ります。
- ・ 出願に当たっては、必ず本要項及び本学入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」を確認してください。
- ・ 出願書類の提出は、郵送又は持参により行ってください。



目次

| | |
|---------------------------------------|---|
| 熊本県立大学における高度グローバル人材育成 | 1 |
| アドミニストレーション研究科の入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー） | 2 |
| 入学試験日程・募集人員一覧 | 3 |

博士前期課程 学生募集要項

| | |
|--------------------------------------|----|
| 1 募集人員 | 4 |
| 2 出願資格 | 4 |
| 3 出願期間 | 5 |
| 4 出願手続 | 5 |
| 5 選抜方法 | |
| 一般選抜（国際協力枠） | 9 |
| 社会人特別選抜（国際協力枠） | 10 |
| 6 出願資格審査について | 11 |
| 7 合格発表 | 13 |
| 8 入学手続 | 13 |
| 9 本学学部卒業生の大学院入学者への優遇措置（入学金免除制度）について | 14 |
| 10 国際協力枠に係る大学院入学者への優遇措置（入学金減免制度）について | 14 |
| 11 授業料 | 14 |
| 12 成績の情報提供（開示）について | 14 |
| 13 個人情報の取扱いについて | 15 |
| 14 その他注意事項 | 15 |
| アドミニストレーション研究科（博士前期課程）のご案内 | 16 |
| 志望の動機等様式 | |

大学施設配置図

本要項の内容に変更が生じた場合は本学大学院入試ホームページにてお知らせしますので、常に最新の情報をご確認ください。

本学大学院入試ホームページ <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination-graduate/>

熊本県立大学における高度グローバル人材育成

1 概要

2019年10月、独立行政法人国際協力機構（JICA）と熊本県が締結した「熊本県と独立行政法人国際協力機構との連携協定」に県の発展に貢献する人材の育成が盛り込まれたことなどを踏まえ、本学ではグローバル人材育成を積極的に推進し、学部教育だけでなく、大学院教育においても、海外体験（国際協力・貢献活動）と大学院の専門教育を実施し、熊本のグローバル化に貢献できる人材の育成に取り組むこととしています。

本学卒業後は、選択肢の一つとして熊本県内の企業、行政機関等に就職されることを検討していただき、熊本のグローバル化をリードする人材として活躍してほしいと考えています。地域の振興・発展に貢献されることを期待します。

2 対象

A: 国際協力・貢献活動を終えた方 ⇒ 社会人特別選抜（国際協力枠）

- 概ね2年間の国際協力・貢献活動の経験がある方のために入試制度として、社会人特別選抜（国際協力枠）を2019年度に創設しました。
- 国際協力・貢献活動の体験を活かしたキャリア形成として、大学院博士前期課程で2年間専門教育を受けます。

B:これから国際協力・貢献活動を経験したい方 ⇒ 一般選抜（国際協力枠）

- 大学院在学中に国際協力・貢献活動を経験し、卒業後は高度グローバル人材として活躍することを目指す方のため大学院教育（博士前期課程）で、2020年度に創設しました。
- 講義の履修や国際協力・貢献活動、学位論文作成等、3年間の専門教育を受けます。（注1）

（注1） 修学年限を3年間又は4年間とする場合は、長期履修制度が適用されます（16ページの「4 長期履修制度の実施」参照。）。なお、長期履修制度が適用されると、授業料の総額は、博士前期課程の2年間分と同額になります。また、年額は、総額を長期履修が認められた期間の年数で除した額になります。

3 優遇措置

- 国際協力枠の入学者は入学金が半額減免されます（14ページの「10 国際協力枠に係る大学院入学者への優遇措置（入学金減免制度）について」参照。）。
- 大学院で奨学金を利用した方が、卒業後に熊本県内に就職した場合、奨学金返還に対する支援の対象となることがあります。（注2）

（注2） 「ふるさとくまもと創造人材奨学金返還等サポート制度（くま活サポート）」による支援

<https://www.kumakatsusupport.pref.kumamoto.jp/>

アドミニストレーション研究科の入学者受入れ方針（アドミッション・ポリシー）

1 人材養成の目標（求める人材像）

博士前期課程では、複雑・多様化した社会的諸課題を学際的な協働によって実践的に解決していく高度専門職業人及び研究者の養成を目的とします。

博士後期課程では、複雑・多様化した社会的諸課題を学際的知識と高度な手法を用いて創造的に解決でき、アドミニストレーションの理論の発展を担う高度専門職業人及び研究者の養成を目的とします。

2 学生の受け入れ方針

[博士前期課程]

- (1) 研究を進めるにあたり必要な基礎力（分析力、論理的思考力、文章力など）を有することを前提として、専門分野に関する一定水準以上の専門的基本知識や語学力を有していること（一般選抜）
- (2) 研究を進めるにあたり必要な基礎力（分析力、論理的思考力、文章力など）を有し、かつ社会人としての高い見識を備えていること（社会人特別選抜）
- (3) これらの能力を測定し評価するために一般選抜では、英語、専門科目及び面接、社会人特別選抜では、小論文及び面接、外国人留学生特別選抜では、小論文（日本語能力）及び面接を実施します。

入学試験日程・募集人員一覧

博士前期課程

【試験実施日程一覧】

| | 出願資格審査 申請期間 | 出願期間 | 試験日 | 合格発表日 | 入学手続期間 |
|------|---|-------------------------------|------------------|-------------------|---------------------------------|
| 秋季募集 | 令和6年 7月8日(月) ～7月12日(金) ※結果通知到着 8月2日(金)まで | 令和6年 8月26日(月) ～8月30日(金) | 令和6年 9月28日(土) | 令和6年 10月15日(火) | 令和6年 10月21日(月) ～10月25日(金) |
| 春季募集 | 令和6年 11月1日(金) ～11月8日(金) ※結果通知到着 12月13日(金)まで | 令和7年 1月6日(月) ～1月10日(金) | 令和7年 2月8日(土) | 令和7年 2月17日(月) | 令和7年 3月13日(木) ～3月19日(水) |

【募集人員】

| | |
|------|---|
| 秋季募集 | 12名 (一般選抜(国際協力枠を含む。)、社会人特別選抜(国際協力枠を含む。)、 外国人留学生特別選抜の計 かつ 秋季募集・春季募集の計) |
| 春季募集 | |

令和7年度(2025年度)熊本県立大学大学院 アドミニストレーション研究科 (博士前期課程)
【春季入学】

一般選抜 (国際協力枠) ・ 社会人特別選抜 (国際協力枠)

※国際協力枠を除く「一般選抜」及び「社会人特別選抜」については別冊をご覧ください。

1 募集人員

アドミニストレーション専攻

12名 (一般選抜 (国際協力枠を含む。)、社会人特別選抜 (国際協力枠を含む。)、
外国人留学生特別選抜の計 かつ秋季募集・春季募集の計)

2 出願資格

次の(1)～(9)のいずれかに該当し、次ページの選抜区分別出願条件を満たす者。ただし、看護分野については看護職としての実務経験5年以上を有する者が望ましい。

- (1) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者 (注1)
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程 (その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程 (修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者 (昭和28年文部省告示第5号)
- (8) 令和7年3月までに次のいずれかに該当する者であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院が認めた者 (春季募集のみ受付) (注2)
 - ① 大学に3年以上在学した者
 - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者
 - ③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者
 - ④ 我が国において、外国の大学の課程 (その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (9) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者 (注3)

(注1) 上記(2)に該当する者とは、学位規則第6条第1項の規定に基づき独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定を受けている専攻科を令和7年3月までに修了見込みの者で、当該者からの学士の学位の授与の申請を独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が受理したことについての証明書を提出できる者をいいます。

(注2) 上記(8)により出願する場合は、事前に出願資格審査を行いますので、「6 出願資格審査について」の要領で申請を行ってください。

ただし、有効期間内に出願資格審査結果を利用して出願する場合を除きます。

(注3) 上記(9)の対象となる方は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で、学士の学位を有しない者」です。

該当者は、事前に出願資格審査を行いますので、「6 出願資格審査について」の要領で申請を行ってください。

ただし、有効期間内に出願資格審査結果を利用して出願する場合を除きます。

選抜区分別出願条件

| | |
|----------------|-------------------------|
| 一般選抜（国際協力枠） | 特になし。 |
| 社会人特別選抜（国際協力枠） | 概ね2年間の国際協力・貢献活動の経験がある者。 |

3 出願期間

(1) インターネットによる出願登録及び入学検定料支払期間

秋季募集 令和6年8月26日（月）から8月30日（金）16時59分まで

春季募集 令和7年1月6日（月）から1月10日（金）16時59分まで

※インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払だけでは出願は完了しません。秋季募集にあつては令和6年8月30日（金）17時まで、春季募集にあつては令和7年1月10日（金）17時までに出願書類の提出（必着のこと。）が併せて必要ですので、インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払は余裕をもって行ってください。

(2) 出願書類提出期間

秋季募集 令和6年8月26日（月）から8月30日（金）まで

春季募集 令和7年1月6日（月）から1月10日（金）まで

郵送・持参を問わず、**最終日の17時まで**に本学教務入試課に**必着**とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします（ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。）。また、出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。

4 出願手続

(1) 出願方法

本学大学院入試ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination-graduate/>) にアクセスし、インターネット出願（インターネットによる出願登録及び入学検定料の支払の後、出願書類を提出（郵送又は持参）する一連の手続となります。）により出願してください。出願に当たってはホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」により、出願方法に関する詳細を確認の上、行ってください。

インターネットによる出願登録の際は、指導希望教員を入力する欄があります。本募集要項、又は本学ホームページの研究者情報等を参考に、教務入試課を通じ、指導を希望する教員とあらかじめ相談の上、出願してください（入学後の実際の指導教員は、希望どおりにならない場合があります。）。

秋季募集、春季募集いずれの場合も出願書類提出期間中に本学教務入試課入試班に到達していない出願書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。また、出願書類に不備がある場合も受理しません。

① 出願書類を郵送する場合は、『**簡易書留・速達**』によるものとし、秋季募集にあつては令和6年8月30日（金）17時まで、春季募集にあつては令和7年1月10日（金）17時までに**必着**するように発送してください。

郵便事情により出願期間終了後に配達されたものは、以下の(ア)から(ウ)までの条件の全てを満たす場合に限り受理します。

【出願期限後に配達された出願書類を受理する条件】

- (ア) 『簡易書留・速達』郵便で発送されていること。
- (イ) 秋季募集にあつては令和6年8月28日(水)まで、春季募集にあつては令和7年1月8日(水)までの消印があること。
- (ウ) 出願書類に不備がないこと。

- ② 持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします(ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。)。また、出願期間に土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。

(2) 出願に必要な書類等

| 出 願 書 類 等 | | 摘 要 |
|---|--|---|
| 出 願 書 類 等 | 入 学 検 定 料 (入学者選抜手数料) | 30,000円(別途、支払手数料が必要です。) 支払方法は、本学大学院入試ホームページに掲載する「インターネット出願ガイド」をご確認ください。 |
| | 入 学 志 願 票 (入 学 願 書) | 入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷したものを提出してください。 |
| | 写 真 票 | 入学志願票と写真票は切り離さないでください(顔写真は、上記ガイドに記載の見本のとおり撮ってください。) |
| | 履 歴 書 | 履歴については、高等学校卒業以降(外国人留学生は、初等教育(小学校)入学以降)の学歴、職歴、研究業績、資格、賞罰等を出願サイトで入力してください。 |
| | 志 望 の 動 機 | 本学大学院入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。 【本学大学院入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination-graduate/ |
| | 国際協力・貢献活動の実績 ※社会人特別選抜(国際協力枠)の受験者のみ | 本学大学院入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。 【本学大学院入試ホームページ】 https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination-graduate/ |
| | 推 薦 書 ※社会人特別選抜(国際協力枠)の受験者のみ | 本学大学院入試ホームページから所定の様式をダウンロードし、拡大・縮小はせずにA4サイズで印刷の上、様式に記載している注意事項に従って作成してください。 【本学大学院入試ホームページ】 https://www.pu-umamoto.ac.jp/examination-graduate/ ※推薦機関等及びその代表者については、受験者の国際協力・貢献活動の期間及び活動の内容を証明できる機関等及びその代表者に限ります。 |
| 成績証明書(厳封) ※4ページの2(8)(9)いずれかの出願資格により出願する者を除く。 | 出願資格に該当する最終出身学校作成のもの(学校長名、学校印、発行日の記載がある原本に限る。) ※日本語以外で記載された証明書には、日本語訳を添付してください。日本語訳を作成するために厳封を開封する場合は、あらかじめ本学教務入試課入試班(TEL 096-321-6610)に問い合わせてください。 | |

| | | |
|------------------|---|--|
| 出 願 書 類 | 修了（卒業）証明書 又は同見込証明書 ※4ページの2(8)(9)い ずれかの出願資格により出 願する者を除く。 | 出願資格に該当する最終出身学校作成のもの（学校長名、学校印、 発行日の記載がある原本に限る。）。 ※日本語以外で記載された証明書には、日本語訳を添付してくだ さい。 |
| | 外部外国語試験の成績 証明の写し ※一般選抜のみ ※該当者のみ | 下記(a)から(d)までのいずれかの写しを提出してください。また、 提出した写しの原本を試験当日に持参してください。 なお、出願時から遡って2ヵ年度以内のものが有効です。 (a) TOEIC® Listening & Reading 公開テスト (b) TOEIC® IP テスト (c) TOEFL iBT® テスト (d) 英検 |
| | 研 究 計 画 書 | 研究テーマ、研究の視点・方法、研究の目標を日本語で2,000字程度に まとめたもの。 （様式は、ワープロ使用の場合はA4判用紙に横書きで一行40字とし、 手書きの場合はA4判400字詰め原稿用紙を使用してください。いずれ も冒頭に「研究計画書」「題名・氏名」を入れてください。） |
| | 独立行政法人大学改革 支援・学位授与機構が発 行する証明書 ※該当者のみ | 4ページの2(2)の出願資格により出願する場合は、既に学位を授 与された者については独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発 行の学位授与証明書、授与される見込みの者については、志願者が在 籍する短期大学の専攻科又は高等専門学校の専攻科の修了見込証明 書及び独立行政法人大学改革支援・学位授与機構発行の学位授与申 請受理証明書を提出してください。 |
| | 戸 籍 抄 本 ※該当者のみ | 改姓により、成績証明書や修了（卒業）証明書等に記載されている 氏名が、現在の氏名と異なる方のみ提出してください。 |
| | 住 民 票 ※該当者のみ | 市区町村で発行したもので、在留資格、在留期間が明記されている ものに限ります。 ※外国人留学生である受験者で、日本に滞在中の方のみ添付してく ださい。 |
| | 「出願資格認定通知」 の写し等 ※該当者のみ | 4ページの2(8)(9)のいずれかの出願資格により出願する場合 は、有効期間内の「出願資格認定通知」の写し並びに「成績証明書」 及び「修了（卒業）証明書」を提出してください。 ※後述の「6 出願資格審査について」を参照してください。 ※出願資格審査結果（出願資格あり）の有効期間は5年間です。 ※出願資格審査を申請し、「出願資格あり」と認定された場合は、認 定された時点の年度と同年度の出願に限り「成績証明書」「修了 （卒業）証明書」の提出を省略することができます。 |
| そ の 他 | 出 願 用 封 筒 (角 形 2 号 封 筒) | 市販の角形2号封筒（A4サイズの書類が入る封筒）を用意してくださ さい。 インターネット出願サイトからダウンロードできる、下記「封筒貼付 用宛名シート」及び「封筒貼付用出願書類チェックシート」を貼り付け、 出願書類提出の際に出願書類を封入する封筒として使用してください。 |
| | 封筒貼付用宛名シート | 入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロード できます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。 印刷後は、このシートを上記「出願用封筒」の表（おもて）面に貼り付 けてください。 |

| | | |
|-----|----------------------|---|
| その他 | 封筒貼付用出願書類 チェックシート | <p>入学検定料支払完了後に、インターネット出願サイトからダウンロードできます。上記「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードする際に、併せてダウンロードすることができます。ページの拡大・縮小はせずに印刷してください。</p> <p>記載されている確認項目により出願書類に不足・不備がないことを確認した上で、チェック欄に「○」を記入し、上記「出願用封筒」の裏面に貼り付けてください。</p> |
|-----|----------------------|---|

◇外部外国語試験の利用方法について

| 利用する成績 |
|--|
| <p>令和4年4月以降に実施された下記(a)から(d)までのいずれかの試験のうち、高成績のもの。ただし、利用するのはReading、Writingにかかる点数のみとなります。</p> <p>(a) TOEIC® Listening & Reading 公開テスト (b) TOEIC® IP テスト (c) TOEFL iBT® テスト (d) 英検</p> |

(3) 注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理しませんので、「記入漏れ」、「誤記」等には十分注意してください。
- ② いったん受理した出願書類は、論文（原本を提出した場合）を除き、理由のいかんを問わずいっさい返却しません。
- ③ 既納の入学検定料は、次の(ア)から(ウ)までの場合を除き、理由のいかんを問わずいっさい返還しません。
 - (ア) 出願書類等を提出しなかった場合
 - (イ) 出願が受理されなかった場合
 - (ウ) 二重に支払った場合

※ (ア)から(ウ)までのいずれかの場合に該当し、返還を希望する者は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) に連絡の上、指定のあった書類を提出してください。

なお、返還額は、本学からの振込時の手数料を差し引いた額とします。

- ④ 出願書類に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- ⑤ (2)の出願書類等のうち、出願期間最終日の17時まで提出できない書類等がある場合は、出願期間最終日の2週間前までに(4)の問い合わせ先に問い合わせてください。

(4) 出願書類の提出（郵送）・問い合わせ先

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
 熊本県立大学教務入試課入試班 大学院入試担当
 TEL 096-321-6610

(5) 受験票の準備

受験票は、デジタル受験票(受験者自身がインターネット出願サイトからダウンロードの上、印刷し、準備するもの)です。試験日の10日程度前に、ダウンロードできるようになります。ダウンロードしたデジタル受験票を、ページの拡大・縮小はせずにA4サイズ・横様式・カラーで印刷の上、大切に保管し、試験当日に必ず持参してください。

なお、試験日の3日前となってもインターネット出願サイト上でデジタル受験票がダウンロードできない場合は、本学教務入試課入試班 (TEL 096-321-6610) まで問い合わせてください。

5 選抜方法

一般選抜(国際協力枠)

入学者の選抜は、本学が実施する学力検査(英語については外部外国語試験の成績を利用することも可。)、面接及び研究計画書等の書類審査の結果を総合して判定します。

なお、英語については、「試験当日に会場で受験」または「外部外国語試験の成績を利用して受験」のいずれかを選択することができます。外部外国語試験の成績を利用する場合は、出願時に外部外国語試験の成績を証明する書類の写し(出願時から遡って2ヵ年度以内のもの。原本は当日持参すること。)を提出してください。出願時に外部外国語試験の成績を証明する書類の写しの提出がない場合は、試験当日に会場で受験するものとします。

(1) 内容

- ① 英語……辞書を貸与します(試験当日に会場で受験する場合)。
- ② 専門科目……以下の4つの分野ごとに掲げる科目のうち、志望する分野の中から1科目を選択し、インターネット出願手続の際に所定の欄に入力してください。当日は試験場にて、出願手続時に選択、入力した科目を解答してください。出願後の選択、入力科目の変更は認めません。
なお、必要に応じて六法を貸与します。

| |
|---|
| (公共・福祉分野) 行政学、国際関係論、憲法、行政法、社会保障法、高齢者福祉論 |
| (ビジネス分野) 管理会計論、会計学、計量経済学、公共経済学 |
| (情報分野) 情報セキュリティ論、情報デザイン論、ソフトウェア論、情報メディア論、 知能情報学、情報学、地域情報学 |
| (看護分野) 看護制度・政策論、保健医療学、看護研究・看護教育、看護倫理・看護理論、 看護経営・経済論、看護組織論、看護人的資源活用論 |

③ 面接及び書類審査

(2) 試験日時

| 試験日 | 試験科目等 | 試験時間 | 配点 | 総点 |
|---|--------------------|-------------|------|-----|
| 秋季募集 令和6年9月28日(土) 春季募集 令和7年2月8日(土) | 英語 会場で試験を受験する場合 | 9:00~10:30 | 100※ | 500 |
| | 外部外国語試験を利用する場合 | — | | |
| | 専門科目 | 11:00~12:00 | 200 | |
| 秋季募集 令和6年9月28日(土) 春季募集 令和7年2月8日(土) | 面接 | 13:00~ | 200 | |

※外部外国語試験の点数は、本学の定める基準により換算します。

注) 1 受験者は、8時30分までに本学本部棟1階ロビーに集合してください。外部外国語試験を利用する場合の集合時間も同じです。

2 英語と専門科目については、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めるものとします。

3 面接の時間は、当日学内に掲示します。

4 試験当日の荒天(台風の接近等)が予想される場合、試験実施の有無等について、試験前日に本学ホームページ(<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>)に掲載します。必ず確認してください。

(3) 試験場

熊本県立大学 … 熊本市東区月出3丁目1番100号

TEL 096-321-6610

(4) 採点・評価基準

| | |
|----------|---|
| 英語 | 英語の基礎的能力や英文の読解力を総合的にみます。 |
| 専門科目 | 研究分野に関する基礎・専門的知識や思考能力をみます。 |
| 面接及び書類審査 | 志望の動機をはじめ、研究テーマと研究計画の整合性・体系的、研究意欲・能力などを総合的にみます。 |

(5) 合格基準

各試験科目等の総得点が総点の6割以上に達している者の中から、定員を考慮の上、総得点の高い順に選抜します。

ただし、総得点が6割に達していても、得点が3割に達していない科目等がある場合は不合格となる場合があります。また、総得点が6割に達していなくても、特に優秀な科目等があれば合格となる場合があります。

社会人特別選抜(国際協力枠)

入学者の選抜は、本学が実施する小論文、面接及び研究計画書等の書類審査の結果を総合して判定します。

(1) 内容

- ① 小論文
- ② 面接
- ③ 書類審査

(2) 試験日時

| 試験日 | 試験科目等 | 試験時間 | 配点 | 総点 |
|---|-------|------------|-----|-----|
| 秋季募集 令和6年9月28日(土) 春季募集 令和7年2月8日(土) | 小論文 | 9:00~10:00 | 200 | 500 |
| 秋季募集 令和6年9月28日(土) 春季募集 令和7年2月8日(土) | 面接 | 10:30~ | 300 | |

- 注) 1 受験者は、8時30分までに本学本部棟1階ロビーに集合してください。
 2 小論文については、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めるものとします。
 3 面接の時間は、当日学内に掲示します。
 4 試験当日の荒天(台風の接近等)が予想される場合、試験実施の有無等について、試験前日に本学ホームページ(<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>)に掲載します。必ず確認してください。

(3) 試験場

熊本県立大学 … 熊本市東区月出3丁目1番100号

TEL 096-321-6610

(4) 採点・評価基準

| | |
|----------|---|
| 小論文 | 考察力、論理的思考力、表現力、記述力をみます。 |
| 面接及び書類審査 | 志望の動機をはじめ、研究テーマと研究計画の整合性・体系的、研究意欲・能力などを総合的にみます。 |

(5) 合格基準

各試験科目等の総得点が総点の6割に達している者の中から、定員を考慮の上、総得点の高い順に選抜します。

ただし、総得点が6割に達していても、得点が3割に達していない科目等があれば不合格となる場合があります。また、総得点が6割に達していなくても、特に優秀な科目等があれば合格となる場合があります。

(6) オンラインによる試験

社会人特別選抜（国際協力枠）に出願する海外在住の方に限り、オンラインによる試験を申し込むことができます。

- ① オンラインによる試験を希望する場合は、出願する際に熊本県立大学教務入試課入試班宛て (nyusi@pu-kumamoto.ac.jp) にメールで連絡してください。
- ② オンラインによる試験の可否については、出願者の受験環境等について把握した上で検討し、決定します。実施する場合は、出願期間終了後速やかに本学教務入試課入試班から受験者にメールで連絡します。
- ③ 受験にあたっては、パソコン等で本学が指定するビデオ通話アプリケーションを使用し、十分な速度の通信が長時間行える通信ネットワークなどの環境を用意する必要があります（基本的にパソコン等との接続は有線LANであること。）。
- ④ 試験の内容については、前記(1)～(2)（注釈を除く）及び(4)～(5)のとおりで、これをオンラインで実施します。

なお、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めるものとします。

6 出願資格審査について

■ 「2 出願資格(8)」により出願する場合

(1) 出願資格審査に必要な書類

- ① 出願資格審査申請書（本研究科所定の様式）
- ② 履歴書（本研究科所定の様式）
- ③ 成績証明書（最終出身学校作成のもの及び現在在籍している学校作成のもの）※厳封
- ④ 在学証明書又は卒業（修了）証明書（最終出身学校作成のもの）
- ⑤ 戸籍抄本（該当者のみ）

改姓により、③及び④に記載されている氏名が、現在の氏名と異なる方のみ添付してください。

- ⑥ 返信用封筒（定形封筒（長形3号）に410円分の切手（速達料金含む。）を貼り、申請者の住所・氏名を明記してください。）

※①及び②の「本研究科所定の様式」は、本学ホームページに掲載のPDFまたはWordファイルを印刷（A4判、白紙に限ります。）したものを利用できます。

本学ホームページ（大学院入試 アドミネストレーション研究科）アドレス
<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination-graduate/administration/>

(2) 審査方法

書類審査（上記(1)①～⑤による。）

(3) 出願資格審査申請書類の提出期間

令和6年11月1日（金）から11月8日（金）まで

(注) 持参、郵送を問わず、最終日の17時までに本学教務入試課に必着とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします（ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。）。また、土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。

また、郵送の場合は、『簡易書留・速達』により送付するものとし、封筒の表面に「大学院アドミネストレーション研究科(博士前期課程)春季入学出願資格審査申請書類在中」と朱書きしてください。

(提出先)

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学教務入試課入試班 大学院入試担当

(4) 出願資格審査結果の通知

令和6年12月13日(金)までに本人宛てに通知します。

■ 「2 出願資格(9)」により出願する場合

(1) 出願資格審査に必要な書類

- ① 出願資格審査申請書(本研究科所定の様式)
- ② 履歴書(本研究科所定の様式)
- ③ 成績証明書(最終出身学校作成のもの及び現在在籍している学校作成のもの) ※厳封
- ④ 卒業証明書(最終出身学校作成のもの)
- ⑤ 業績書(1,000字程度)

これまでに従事した職務・業務・研究上の業績、あるいは取得した資格などについて記述した文書を提出してください。なお、すでに論文や報告書などにまとめられたものがあれば、可能な限りで提出してください。

⑥ 戸籍抄本(該当者のみ)

改姓により、③及び④に記載されている氏名が、現在の氏名と異なる方のみ添付してください。

⑦ 返信用封筒(定形封筒(長形3号)に344円分(春季募集にあっては410円分)の切手(速達料金含む。)を貼り、申請者の住所・氏名を明記してください。)

※①及び②の「本研究科所定の様式」は、本学ホームページに掲載のPDFまたはWordファイルを印刷(A4判、白紙に限ります。)したものを利用できます。

本学ホームページ(大学院入試 アドミニストレーション研究科)アドレス

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/examination-graduate/administration/>

(2) 審査方法

書類審査(上記(1)①～⑥による。)

(3) 出願資格審査申請書類の提出期間

秋季募集 令和6年7月8日(月)から7月12日(金)まで

春季募集 令和6年11月1日(金)から11月8日(金)まで

(注) 持参、郵送を問わず、最終日の17時までに本学教務入試課に必着とします。

持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします(ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。)。また、土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。

また、郵送の場合は、『簡易書留・速達』により送付するものとし、封筒の表面に「**大学院アドミニストレーション研究科(博士前期課程)春季入学出願資格審査申請書類在中**」と朱書きしてください。

(提出先)

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

熊本県立大学教務入試課入試班 大学院入試担当

(4) 出願資格審査結果の通知

次の期日までに本人宛てに通知します。

秋季募集 令和6年8月2日(金)

春季募集 令和6年12月13日(金)

7 合格発表

秋季募集 令和6年10月15日(火) 13時30分以降

春季募集 令和7年2月17日(月) 13時30分以降

本学ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>) に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書を郵送で通知します。なお、電話、メール等による問い合わせには応じません。

ただし、合格通知書の郵送をもって正式通知とします。

8 入学手続

入学手続として、インターネットによる入学手続情報登録及び入学金の支払の後、入学手続書類の提出(郵送又は持参)が必要です。

入学手続の詳細は、合格通知書とともに郵送する書面でお知らせします。

(1) 手続期間

秋季募集 令和6年10月21日(月) から10月25日(金) 17時まで **(必着)**

春季募集 令和7年3月13日(木) から3月19日(水) 17時まで **(必着)**

上記期間内に手続をしなかった場合は入学辞退とみなします。

(2) 提出書類

不備のないよう確認の上、次の書類を提出してください。

① 宣誓書(外国人留学生の場合は誓約書)

本学所定の様式(インターネットによる入学手続情報登録後に様式をダウンロードできます。ただし、外国人留学生の方はダウンロードせず、本学ホームページに掲載される外国人留学生用の誓約書の様式を使用してください。)

② 保証書・保証人(外国人留学生の方は日本国内在住の身元保証人)1名が必要です。

本学所定の様式(インターネットによる入学手続情報登録後に様式をダウンロードできます。ただし、外国人留学生の方はダウンロードせず、本学ホームページに掲載される外国人留学生用の誓約書の様式を使用してください。)

③ 住民票

県内生については、入学者と生計を一にする世帯の主たる生計維持者及びその世帯全員の住民票が必要です(県外生は不要)。

(注) 県内生とは、入学者と生計を一にする世帯の主たる維持者が秋季募集にあつては令和6年10月25日の6ヶ月前(令和6年4月25日)、春季募集にあつては令和7年3月19日の6ヶ月前(令和6年9月19日)から引き続き熊本県内に住所を有する場合をいいます。

外国人留学生の場合は、前述の期日から引き続き熊本県内に住所を有する者をいいます。

(3) 書類の提出方法

郵送又は持参によること。

① 秋季募集にあつては令和6年10月25日(金)17時まで、春季募集にあつては令和7年3月19日(水)17時までに到達していない入学手続書類は受理しませんので、余裕をもって提出してください。

② 郵送する場合は、『簡易書留・速達』によるものとし、手続期間中に必着するよう発送してください。

③ 持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします(ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。)。また、土曜日、日曜日、祝日が含まれる場合、それらの日は受付を行っていません。

(4) 書類の提出先(郵送)・問い合わせ先

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号
熊本県立大学教務入試課入試班 大学院入試担当
TEL 096-321-6610

(5) 入学金 (令和6年度現行)

県内生 207,000円

県外生 414,000円

(注1) 本学学部を卒業し大学院に進学する場合は、大学院入学者の優遇措置として入学金が免除される場合があります。詳細は「9 本学学部卒業生の大学院入学者への優遇措置(入学金免除制度)について」をご覧ください。

(注2) 入学手続後の入学辞退について

入学手続後、やむを得ず入学を辞退する場合は、必ず、令和7年3月21日(金)までに教務入試課入試班に連絡してください(「入学辞退届」を提出していただきます。)

なお、納められた入学金は、入学手続をしなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

9 本学学部卒業生の大学院入学者への優遇措置(入学金免除制度)について

本学出身の若手研究者の育成に資するため、本学学部を卒業し本学大学院(博士前期課程)へ入学を希望する者で、下記の(1)から(3)までの全ての条件を満たす者については、入学金を全額免除します。

- (1) 入学時点で本学の学部を卒業して1年未満の者(卒業見込みの者を含む。)であること。
- (2) 本学大学院の博士前期課程の入学試験に合格し入学しようとする者であること。
- (3) 3年次までの累積GPAが3.0以上であること。

10 国際協力枠に係る大学院入学者への優遇措置(入学金減免制度)について

本学におけるグローバル人材育成に資するため、本学大学院(博士前期課程)の一般選抜(国際協力枠)及び社会人特別選抜(国際協力枠)へ入学を希望する者で、下記の(1)の条件を満たす者については、8(5)に記載する入学金を1/2に減免します。

- (1) 本学大学院の博士前期課程の一般選抜(国際協力枠)及び社会人特別選抜(国際協力枠)の入学試験に合格し入学しようとする者

※減免後の入学金(令和6年度現行)は下記のとおりです。

県内生 103,500円

県外生 207,000円

- (2) 一般選抜(国際協力枠)で入学した者が、入学後に国際協力・貢献活動の履修を希望しない等の理由により、一般選抜で入学した者として取り扱うこととなった場合は、減免した額と同額の納付を求めることとする。ただし、9に記載する「本学学部卒業生の大学院入学者への優遇措置」により、既に入学金が全額免除された者については、この限りでない。
- (3) 一般選抜で入学した者が、入学後に国際協力・貢献活動の履修を希望し、一般選抜(国際協力枠)で入学した者として取り扱うこととなった場合は、入学金の1/2減免は行わない。

11 授業料(令和7年度予定)

年額 535,800円(各期267,900円×2期)

(注) 在学中に授業料額及び納付期日等が改定された場合には、改定時から適用されます。

12 成績の情報提供(開示)について

- (1) 提供する情報

得点 各試験科目等の総得点

順位 不合格者のみの情報提供で、不合格者が10名以上の場合に限りランク表示をします。

ランクは、不合格者を成績順に3ランク(上位1/3がA、中位1/3がB、下位1/3がC)に区分して表示します。

(2) 情報提供期間及び時間

秋季募集 令和6年10月18日(金)から11月18日(月)まで

春季募集 令和7年2月20日(木)から3月19日(水)まで

取扱時間は、9時から17時までとします(ただし、12時20分から13時20分までの間を除く。)。また、土曜日、日曜日及び祝日は受付・情報提供を行っていません。

(3) 提供依頼方法及び場所

入学試験を受験した本人が、熊本県立大学に来学の上、教務入試課窓口にて口頭で情報提供希望を申し出てください(代理人への情報提供はできません。)

なお、本人確認のため、本学大学院受験票を持参してください。受験票を紛失した場合等はお問い合わせください。

13 個人情報の取扱いについて

出願書類や入学手続に関して本学が知り得た個人情報及び入学試験の成績や結果に関する個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律に基づき、適正な管理を行っています。

これらの個人情報は、本学における入学者選抜業務、入学手続、入学後の学籍・学生生活関係業務及び統計資料作成のために利用し、他の目的への利用や本学以外の者への提供は一切行いません。

なお、受験者本人から入学試験成績等の開示請求があったときは、個人情報の保護に関する法律等に基づき開示することになります。

14 その他注意事項

障がい等により受験及び修学に際して合理的配慮を希望する者は、事前に本学教務入試課入試班(096-321-6610)に相談の上、指示のあった書類を次に掲げる期日までに提出してください。

秋季募集 令和6年8月26日(月)

春季募集 令和7年1月6日(月)

アドミニストレーション研究科（博士前期課程）のご案内

1 博士前期課程のコース

アドミニストレーション研究科の理念及び人材養成の目標を実現するために、博士前期課程の教育課程は次の4分野で編成されています。

- (1) 公共・福祉分野
- (2) ビジネス分野
- (3) 情報分野
- (4) 看護分野

2 標準修業年限 2年

3 昼夜開講制の実施

社会人の間には新しい専門知識の修得の必要性が高まり、高度なリカレント教育への期待が増大していることから、社会人を受け入れる昼夜開講制を実施しています。2年間の夜間授業を受けることで、修士（アドミニストレーション）の学位を取得することができます。

4 長期履修制度の実施

社会人の様々な学習需要に対応するために、長期履修制度を導入しています。この制度は、職業を有している、あるいは育児、長期介護等のために、年間に修得できる単位数や研究活動・学習活動への時間数が限られるため、標準の修業年限で修了することが困難な学生を対象に、事情に応じて、標準の修業年限を超えて計画的に教育課程を履修し修了することにより学位を取得することができる制度です。国際協力枠で入学する者もこの制度を利用することができます。

入学者選抜試験前であっても、この制度について質問などがある場合は、教務入試課 教務班（TEL 096-321-6609）に御相談ください。

(1) 対象となる方

- ① 職業を有し、標準修業年限2年で修了することが困難な方
- ② その他、長期履修が必要となる相当の理由がある方

(2) 修業年限

最長4年までの範囲内で認められた年限

(3) 授業料

標準の修業年限に支払うべき授業料総額（博士前期課程では2年間分）を、あらかじめ認められた修業年限で除した額をそれぞれの年（納期）に支払うこととなります。

(4) 申請手続及び長期履修の許可

申請を希望する場合は、指導教員に相談の上、申請書を教務入試課に提出してください。申請に対し、標準修業年限で修了することが困難であると認められた方について、長期履修が許可されます。また、新入生だけでなく、入学後に学習環境が変化した学生も長期履修を申請することができます。

〔申請書類に添付する証明書等〕

- ・勤務状況を証明するものや、内定通知書等の写し。
- ・育児・介護の必要性を証明するもの（例えば、母子健康手帳の写しや介護保険被保険者証などの写し）。
- ・その他長期履修が必要であることを証明するもの。

(5) 申請後の変更

在学中1回に限り可能

大学院研究科（春季入学）入試状況（志願者数～入学者数）

| 研究科 | 日程 | 定員 | 選抜区分 | R4年度 | | | | R5年度 | | | | R6年度 | | | |
|----------------------------|----------------|------|------|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| | | | | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学者 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学者 | 志願者 | 受験者 | 合格者 | 入学者 |
| アドミニストレーション研究科 (博士前期課程) | 春季入学 (秋季募集) | 12名※ | 一般 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| | | | 社会人 | | | | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| | | | 外国人 | | | | | | | | | | | | |
| | 春季入学 (春季募集) | | 一般 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 | | | | |
| | | | 社会人 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 5 | 5 | 4 | 4 |
| | | | 外国人 | | | | | | | | | | | | |
| | 秋春計 | | 一般 | 2 | 2 | 2 | 2 | 4 | 4 | 4 | 4 | 2 | 2 | 1 | 1 |
| | | | 社会人 | 3 | 3 | 3 | 3 | 5 | 5 | 5 | 5 | 7 | 7 | 6 | 6 |
| | | | 外国人 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 合計 | | | 5 | 5 | 5 | 5 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 7 | 7 | | |

※定員は、令和4年度までは20名

*上表中の国際協力枠分の内訳 [志願者(カッコ書きは合格者)]

R4年度：一般選抜秋季募集1名(1名)

R5年度：一般選抜秋季募集2名のうち1名(1名)、社会人選抜秋季募集2名のうち1名(1名)、一般選抜春季募集2名のうち1名(1名)

R6年度：0名(0名)

指導教員等一覧

| 分野 | 職名 | 氏名 | 専門分野 | 担当授業科目* |
|-------|-----|----------|------------------------|----------------------------------|
| 公共・福祉 | 教授 | 上拂 耕生 ※ | 行政法学、公法学、中国法、比較法学 | 行政法特殊講義 |
| | 教授 | 江崎 一朗 | 法哲学、生命倫理と法 | 社会倫理特殊講義 |
| | 教授 | 澤田 道夫 ※ | 行政学(自治行政)、参加・協働論、総合管理論 | アドミニストレーション特殊講義、アドミニストレーション研究方法論 |
| | 教授 | 高埜 健 ※ | 国際関係論、東南アジア地域研究 | 国際関係論特殊講義 |
| | 准教授 | 井寺 美穂 ※ | 行政学 | パブリック・アドミニストレーション特殊講義 |
| | 准教授 | 佐藤 雄一郎 ※ | 憲法学 | 憲法特殊講義 |
| | 准教授 | 関 智弘 ※ | 公共経営、行政学 | 公共経営論特殊講義 |
| | 准教授 | 西森 利樹 ※ | 社会保障法、高齢者法、社会老年学 | 社会保障特殊講義 |
| | 准教授 | 安武 綾 ※ | 高齢者福祉 | 福祉政策論特殊講義、看護研究特殊講義 |

※ 修士論文指導教員

*担当授業科目名は、令和6年4月時点のものです。

| 分野 | 職名 | 氏名 | 専門分野 | 担当授業科目※ |
|------|-----|----------|-----------------|--|
| ビジネス | 教授 | 井田 貴志 ※ | 公共経済学 | 公共経済学特殊講義、社会統計学特殊講義 |
| | 教授 | 望月 信幸 ※ | 原価計算、管理会計 | 管理会計論特殊講義 |
| | 准教授 | 本田 圭市郎 ※ | 計量経済学、国際貿易論 | 計量経済学特殊講義 |
| | 准教授 | 山西 佑季※ | 会計学（財務会計） | 会計学特殊講義 |
| 情報 | 教授 | 飯村 伊智郎 ※ | 知能情報学 | 知能情報学特殊講義 |
| | 教授 | 宮園 博光 ※ | 音響情報工学、音響心理学 | 情報デザイン論特殊講義 |
| | 教授 | 森山 賀文 ※ | 応用情報学 | 情報学特殊講義 |
| | 准教授 | 石橋 賢 ※ | 感性情報学 | 情報メディア論特殊講義 |
| | 准教授 | 岩見 麻子※ | 地域情報学 | 地域情報学特殊講義 |
| | 准教授 | 金井 貴 ※ | 知識と推論 | 情報セキュリティ論特殊講義 |
| | 准教授 | 小菌 和剛 ※ | 教育情報工学 | ソフトウェア論特殊講義 |
| 看護 | 教授 | 中尾 富士子 ※ | 看護学、看護管理学、がん看護学 | ナーシング・アドミニストレーション特殊講義、看護組織論特殊講義、看護マネジメント特殊講義 |
| | 准教授 | 松本 千晴 ※ | 公衆衛生看護学、地域・在宅看護 | 保健医療福祉論特殊講義、地域看護学特殊講義、看護政策論特殊講義 |

※ 修士論文指導教員

*担当授業科目名は、令和6年4月時点のものです。

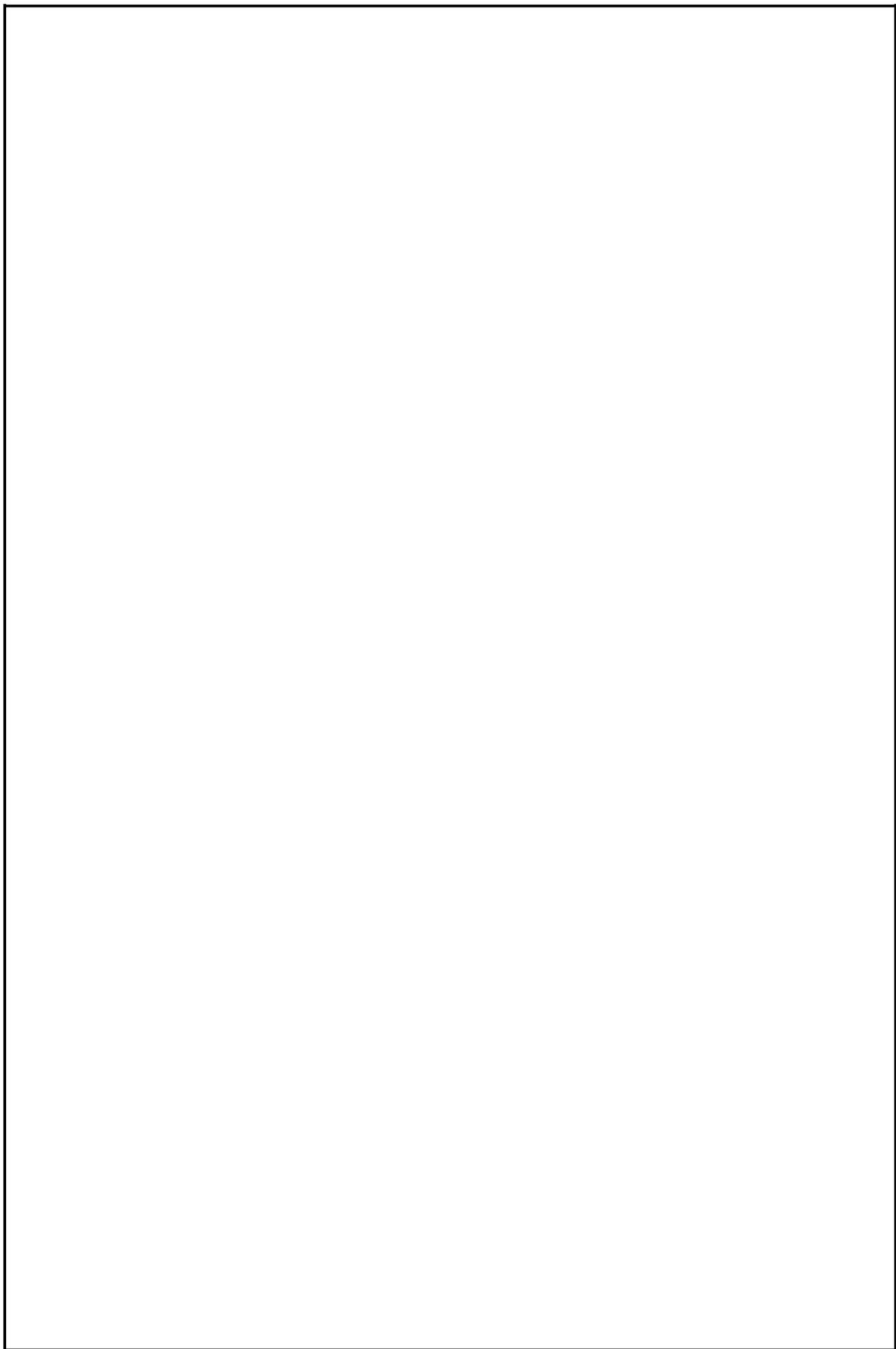
(注) カリキュラム（教育課程）、シラバス（授業内容）については本学ホームページ (<https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>) をご覧ください。

志 望 の 動 機

| | | | |
|-------------------------------|-----------------|--------------------|---|
| 選抜区分 (該当する番号に ○をつけること。) | 1. 一般選抜 (国際協力枠) | 2. 社会人特別選抜 (国際協力枠) | |
| フリガナ | | | ※ |
| 氏 名 外国人留学生のみ アルファベット | | 受験番号 | |
| | | | |

- ※1 ※印欄は記入しないでください。
- ※2 これまでの学習内容を含む志望の動機を800字程度にまとめてください。(横書き)
- ※3 ワードプロ使用・手書きのどちらでもかまいません。
- ※4 この様式は、本学ホームページ「入試情報 (大学院)」から印刷可能です。

(裏面へ続く。)



国際協力・貢献活動の実績

受験者氏名： _____

| | |
|---------|---|
| 活動を行った国 | |
| 活動期間 | ～ |

| 活動実績 | |
|------|---------------------------------|
| 1 | 活動の内容及び成果 |
| 2 | 活動が自分に与えた影響 |
| 3 | 活動内容と志望する研究分野の関係 |
| 4 | 活動経験を社会に還元する方法等（大学院での研究を踏まえて記載） |

- ※1 ワープロ使用、手書きのどちらでもかまいません。
- ※2 記載内容が1枚では不足する場合は、別の用紙（A4判）に続けて記入するなどしてください。
- ※3 この様式は本学ホームページ「入試情報（大学院）」から印刷可能です。

推薦書

熊本県立大学大学院 アドミニストレーション研究科長 様

- 1 受験者氏名： _____
- 2 推薦理由（志願者が実際に行った国際協力・貢献活動の内容、志願する研究分野への適性、人物・能力等について記載してください。）

(1) 国際協力・貢献活動内容

(2) 志望する研究分野への適性

(3) 人物・能力等

上記の者は、 年 月 日～ 年 月 日まで在籍（従事）し、概ね2年間の国際協力・貢献活動の経験がありますので、「2 推薦理由」のとおり推薦します。

令和 年 月 日

推薦機関等名： _____

代 表 者： _____ 印

- 【注】**・推薦機関等及びその代表者については、受験者の国際協力・貢献活動の期間及び活動の内容を証明できる機関等及びその代表者に限ります。
・代表者名を自署する場合は、押印不要です。
※この様式は本学ホームページ「入試情報（大学院）」から印刷可能です。

出願資格審査申請書

令和 年 月 日

熊本県立大学大学院
アドミニストレーション研究科長 様

(申請者)

フリガナ

氏 名

生年月日

【 西暦・昭和・平成 】 (※該当するものに○をつけること。)

年

月

日 (

歳)

連絡先住所

〒

電話番号 ()

携帯番号 ()

令和7年度(2025年度)熊本県立大学大学院アドミニストレーション研究科(博士前期課程)
【春季入学】に出願したいので、個別の出願資格審査を申請します。

履 歴 書

| 学 歴 ※中学校卒業以降を記入。 ※外国人留学生は初等教育（小学校）入学以降を記入。 | |
|---|--|
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 職 歴 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |
| 年 月 | |

※ この様式は本学ホームページ「入試情報（大学院）」から印刷可能です。

大学施設配置図

日赤病院





熊本県立大学

〒862-8502 熊本市東区月出3丁目1番100号

TEL.096-321-6610(教務入試課入試班直通)

FAX.096-383-2364

<https://www.pu-kumamoto.ac.jp>

E-mail:nyusi@pu-kumamoto.ac.jp